

# 付 録

# 付録 1

## 歴史年表

		1947 (昭和 22)	10. 1	第 6 回国勢調査 (臨時) 人口 10,303 人。
		1949 (昭和 24)	10. 1	長岡町誕生 (新神足・海印寺・乙訓の 3 か村が合併)。
前 5,000～前 3,000 (縄文前期)	小泉川右岸、西山山麓部に人々が住みつく。		11. 1	初代町長河村春三氏就任。
前 600～前 200 (弥生前・中期)	神足駅東部の工場付近、長岡第三小学校付近で農耕に従事。	1950 (昭和 25)	10. 1	第 7 回国勢調査人口 10,614 人。
200頃	乙訓 (弟国) の地名伝説はこのころ。	1952 (昭和 27)	4. 1	開田保育所できる。
300～400	山背国長岡村 (旧乙訓村一帯) に帰化人が住み、新文化生まれる。前方後円墳多くつくられる。	1953 (昭和 28)	4. 1	国保診療所できる。
518	継体天皇、今里、井ノ内あたりに弟国宮をつくる。	1955 (昭和 30)	7. 12	第二代町長西村勝太郎氏就任。
526	継体天皇、長岡から大和に移る。	1955 (昭和 30)	1.	長岡京跡発掘に着手。
710～794	乙訓寺できる。	1955 (昭和 30)	4. 1	長岡中学校できる。
784 (延暦 3)	垣武天皇、平城京から長岡京に遷都。	1957 (昭和 32)	10. 1	第 8 回国勢調査人口 11,627 人。
794 (延暦 13)	長岡京から平安京に遷都。山背国を山城国と改称。	1957 (昭和 32)	7. 12	第三代町長中小路忠一氏就任。
806 (延暦 19)	勝龍寺できる。	1958 (昭和 33)	6.	京都市、乙訓郡 5 町村に合併を申し入れる。
806 (大同元)	楊谷寺 (柳谷観音) できる。	1959 (昭和 34)	3. 10	長岡競馬場廃止。
811 (弘仁 2)	弘法大師、乙訓寺別当となる。		10. 1	町制施行 10 周年を記念して町章制定。
901 (延喜元)	長岡天満宮できる。	1960 (昭和 35)	10. 1	第 9 回国勢調査人口 15,050 人。
910 (延喜 10)	長法寺できる。	1961 (昭和 36)	1. 21	役場新庁舎、開田にできる。
1198 (建久 9)	光明寺、熊谷直実により創立。	1963 (昭和 38)	1. 18	長岡町と京都市との合併問題起こる。
1231 (寛喜 3)	土御門天皇没、金ヶ原に葬る。	1963 (昭和 38)	9. 3	合併問題で町議会解散。
1330頃 (永仁、正安)	天下乱れ、乙訓地方たびたび戦場となる。	1963 (昭和 38)	1. 18	第四代町長西村勝太郎氏就任。
1339 (暦応 2)	勝龍寺城、細川頼春により築かれる。	1964 (昭和 39)	7.	町営上水道、給水開始。
1467 (応仁元)	応仁の乱起こり、兵火で長岡天満宮社殿、長法寺など焼失。	1964 (昭和 39)	4. 1	町消防本部設置。
1569 (永禄 12)	織田信長の臣、細川藤孝が勝龍寺城を攻略、居城とする。	1965 (昭和 40)	10. 1	府立乙訓高校できる。
1582 (天正 10)	本能寺の変、勝龍寺城を本拠とする明智光秀と豊臣秀吉の「山崎・天王山の戦い」始まる。明智方の敗戦により、勝龍寺城は落城、その後荒廃する。	1966 (昭和 41)	4. 1	第 10 回国勢調査人口 27,522 人。
1633 (寛永 10)	永井日向守直清、勝龍寺城主となる。	1966 (昭和 41)	4. 1	終末処理場が大山崎町に完成、操業開始。
1638 (寛永 15)	長岡天満宮の八条ヶ池つくられる。	1967 (昭和 42)	1. 18	第五代町長八田敏夫氏就任。
1868 (慶応 4)	鳥羽伏見の戦いで、長岡の東南部が戦場となる。	1967 (昭和 42)	4. 1	長岡第三小学校できる。
1872 (明治 5)	長法寺小学校できる。	1967 (昭和 42)	1. 18	消防署設置。
1874 (明治 7)	神足小学校できる。	1968 (昭和 43)	4. 1	長岡町を用途地域に指定。光明寺を中心とする 36ha の区域を風致地区に指定。
1889 (明治 22)	新神足村、海印寺村、乙訓村誕生。(14 か村が合併)	1968 (昭和 43)	5. 1	神足保育所できる。
1920 (大正 9)	第 1 回国勢調査人口 5,623 人。	1968 (昭和 43)	3.	府立向日が丘養護学校できる。
1925 (大正 14)	第 2 回国勢調査人口 5,689 人。	1968 (昭和 43)	3.	消防本部救急業務開始。
1928 (昭和 3)	長岡天神駅できる。	1968 (昭和 43)	4. 1	長岡第四小学校できる。
1929 (昭和 4)	長岡競馬場できる。	1969 (昭和 44)	10. 18	府立向日が丘療育園できる。
1930 (昭和 5)	第 3 回国勢調査人口 6,230 人。	1969 (昭和 44)	10. 1	平木信二氏、名誉町民となる。
1931 (昭和 6)	国鉄神足駅できる。	1969 (昭和 44)	10.	「きりしまつつじ」を町の花に制定。
1935 (昭和 10)	第 4 回国勢調査人口 6,816 人。	1970 (昭和 45)	11. 11	中央公民館新築。
1940 (昭和 15)	第 5 回国勢調査人口 8,090 人。	1970 (昭和 45)	11.	府立長岡労働セツルメント新築。
		1970 (昭和 45)	5. 18	今里保育所できる。
		1971 (昭和 46)	10. 1	第 11 回国勢調査人口 51,414 人。
		1971 (昭和 46)	3. 26	長岡町総合計画できる。
		1972 (昭和 47)	4. 1	長岡第五小学校できる。
		1972 (昭和 47)	6.	犬川、馬場川両水系の農家保育米からカドミウム汚染米を検出。住民の健康は異常なし。
		1972 (昭和 47)	4. 1	友岡保育所できる。
		1972 (昭和 47)	8. 13	阪急長岡天神駅橋上駅となる。
		1972 (昭和 47)	10. 1	市制をしき、長岡京市となる。

		(全国で643番目、府下で10番目) 「もみじ」を市の木に制定。	6.30	全国初の「防犯推進に関する条例」を施行。
1973 (昭和 48)	4.1	滝ノ町保育所できる。 長岡第六小学校できる。 長岡第二中学校できる。	11.1	久貝一・二丁目の一部で初めて公共下水道の供用を開始。
	7.29	市歌、音頭を制定。	4.1	長岡第十小学校できる。 長岡公園できる。
	10.1	佐藤真如氏、総合公園地として土地を寄附、名誉市民となる。	5.10	心身障害者共同作業所が開所。
	10.29	市役所分庁舎を新築。	10.1	第13回国勢調査人口 71,445人。
1974 (昭和 49)	2.17	日中友好長岡京市民会議発足。	3.29	老人憩の家できる。
	4.1	水道事業所、水道局として発足。 長岡第七小学校できる。	4.1	安全基金スタート。
	5.1	府下で初めての女性消防士誕生。	4.5	長岡京市体育協会発足。
	7.1	老人福祉センター「竹寿苑」できる。	6.20	市民インタビュー誕生。
	8.1	市役所を中心に住居表示実施。	7.11	第9回社会福祉大会、国際障害者年を記念してきりしま賞を贈る。
	10.1	「生活環境条例」を施行。	8.1	神足駅 50周年記念式典。
1975 (昭和 50)	1.15	市制施行後、初の市長選挙。	10.13	恵解山古墳が史跡指定される。
	4.1	新田保育所できる。 長岡第八小学校できる。 心身障害児通園施設「乙訓ポニーの学校」できる。	4.1	社団法人シルバー人材センタースタート。
	7.1	「文化財保護条例」を施行。	4.25	乙訓休日応急診療所(内科・小児科)オープン。
	9.1	独り暮らしの老人に福祉電話の設置始める。	6.17	府立婦人教育会館オープン。
	10.1	第12回国勢調査人口 65,557人。	7.1	財団法人長岡京市埋蔵文化財センターオープン。
	12.1	規格葬儀を実施。 長岡公園にテニスコートできる。	10.1	市制施行 10周年迎える。 水資源対策基金スタート。
1976 (昭和 51)	1.5	「地下水採取の適正化に関する条例」を施行。	1.7	非行防止を願って「おかえりチャイム」を設置。
	4.1	深田保育所できる。 長岡第三中学校できる。	3.2	市消防本部・消防団が消防庁長官表彰(優良消防機関表彰)を受賞。
	9.8	重度身体障害者に福祉電話を設置。	4.11	通所授産施設「乙訓若竹苑」がオープン。
	11.28	長岡京市アーリントン友好の会発足。	4.21	中国・寧波市と友好都市提携。
1977 (昭和 52)	2.28	乙訓合併、2市1町間で合併時期の足並みそろわず一時凍結となる。	4.27	保健センターしゅん工式。
	6.18	長岡第四小学校を実験校として学校開放をスタート。	7.15	社会福祉法人恩賜財団済生会京都府病院診療開始。
	11.1	国鉄以東の防災の拠点として消防東分署を開署。	10.1	自転車条例スタート。
	11.3	市民憲章を制定。市指定文化財に有形文化財2点、天然記念物1点が決まる。	5.1	筒型乾電池、分別収集スタート。
1978 (昭和 53)	3.2	移動図書館車「まちかど号」デビュー。	6.22	新総合計画基本構想決まる。
	3.6	交通安全都市宣言をする。全国で216番目。	9.21	米国・アーリントンと姉妹都市提携。
	5.6	北開田児童館できる。	11.2	静岡県伊豆長岡町と姉妹都市提携。
	6.15	勝龍寺十一面観音立像が国の重要文化財に指定される。	11.11	乙訓2市1町で長岡京遷都 1200年記念事業(記念式典・講演会)。
	7.1	金婚記念品贈呈開始。	11.18	長岡京遷都 1200年記念行列。
	11.1	不燃物の分別収集スタート。	4.5	長岡第四中学校しゅん工式。
1979 (昭和 54)	1.18	第二代市長五十棲辰男氏就任。	7.1	埋蔵文化財調査センターオープン。
	4.1	長岡第九小学校できる。	8.1	西山キャンプ場オープン。
	4.17	産業文化会館オープン。	10.1	第14回国勢調査人口 75,242人。
			4.1	市史編さん事業がスタート。
			5.1	特別養護老人ホーム「旭が丘ホーム」オープン。
			7.12	西山公園体育館しゅん工式典および記念行事。
			8.30	第41回国体近畿地区大会バドミント

1987 (昭和 62)	2. 26	ン競技会開かれる。	1994 (平成 6)	2. 1	環境にやさしい店「エコストア」市内 31 店舗でスタート。
	3. 23	国鉄神足駅橋上化しゅん工。		4. 21	光明寺「昭和の大修理」完成。
	4. 1	ほたるのお宿ができる。(奥海印寺)	7. 19	長岡京市女性プラン推進本部発足。	
	5. 6	自然環境調査 (タンポポ分布調査) 始まる。	27	アーリントンとの姉妹都市締結 10 周年記念式典が開かれる。	
1988 (昭和 63)	9. 20	初の婦人防火クラブが発足 (勝竜寺・薬師堂)。	1995 (平成 7)	8. 1	市リストラ庁内委員会発足。
	11. 3	リハーサル国体として、全日本社会人バドミントン大会を開催。		11. 11	テレホンガイド長岡京スタート。
	4. 22	図書館・教育センターがオープン。	3. 26	新しいゴミ焼却施設「クリーンプラザ乙訓」しゅん工。	
	5. 12	日中友好都市締結 5 周年を記念し、中国・寧波市での式典に市友好代表団が訪中。	1996 (平成 8)	9. 1	J R 神足駅が「長岡京駅」へ駅名改称。
10. 16	長岡京文化センターオープン。	10. 1		第 16 回国勢調査人口 78,697 人。	
1989 (昭和 64) (平成 元)	6. 3	京都国体バドミントン競技 4 日間の熱戦開始。	1997 (平成 9)	3. 21	行財政改革大綱を策定。
	6. 11	“ふれあい都市長岡京” 市民運動実践協議会が設立される。		4. 1	財乙訓勤労者福祉サービスセンター (ピロティおとくに) 開設。
	7. 19	長岡京市ボランティア少年団が結成される。	1998 (平成 10)	4. 1	洛西浄化センターに近畿初の人工地盤公園オープン。
	7. 27	平和の日制定式典、「平和祈念碑」の除幕式が行われる。		7. 31	三川合流協議会設立。
1990 (平成 2)	9. 21	米国のアーリントンとの姉妹都市 5 周年記念式典が開かれる。	1999 (平成 11)	4. 1	長岡京市行政手続条例施行。
	11. 4	市内の主な道路の愛称名決まる。		6. 1	長岡京市スポーツセンターオープン。
	11. 7	「国体記念第 1 回市民バドミントンフェスティバル」開幕。	2000 (平成 12)	9. 27	市内 2 番目の特別養護老人ホーム「竹の里ホーム」オープン。
	4. 1	伊豆長岡町との姉妹都市締結 5 周年を祝う。		3. 29	市制 25 周年自治記念式典開催。
1991 (平成 3)	6. 30	「長岡京市川を美しくする会」が厚生大臣表彰を受賞。	2001 (平成 13)	3. 29	まちづくりフェスティバルが開催される。
	7. 30	アメニティ下水道完成。		31	長岡京市障害者 (児) 福祉基本計画 (N. Nプラン) 策定。
	10. 1	第 15 回国勢調査人口 77,191 人	2002 (平成 14)	9. 1	長岡京市ホームページ開設。
	10. 17	身体障害者通所授産施設「乙訓の里」知的障害者更生施設「乙訓学園」が完成。		10. 19	寧波市との友好都市盟約 15 周年記念式典が開かれる。
1992 (平成 4)	1. 18	第三代市長今井民雄氏就任。	2003 (平成 15)	25	健康文化都市宣言をする。
	4. 4	「長岡京百景」決まる。		4. 30	長岡京市商工会が発足。
	10. 24	長岡京市文化賞の初受賞者決まる。	5. 30	自治会長会結成 30 周年記念式典開催。	
	12. 14	「長岡京ガラシヤ祭 (市民まつり)」実行委員会が発足。	9. 18	アーリントンで姉妹都市締結 15 周年記念式典。	
1993 (平成 5)	2. 20	地域福祉センター「きりしま苑」オープン。	2004 (平成 16)	4. 1	情報公開制度・個人情報保護制度スタート。
	4. 15	勝竜寺城公園が完成。		7. 1	情報基盤協議会長岡京地域分科会設立。
	9. 12	学校週 5 日制スタート。	2005 (平成 17)	10. 1	第 17 回国勢調査人口 77,846 人。
	10. 1	市制施行 20 周年を迎える。「メジロ」を市の鳥に制定。		12. 18	いのち輝く長岡京市平和都市宣言をする。
1994 (平成 6)	11. 14・15	第 1 回長岡京ガラシヤ祭が開かれる。	2006 (平成 18)	1. 1	新世紀が幕開け。
	4. 1	八条ヶ池に水上橋オープン。		3. 24	阪急長岡天神駅に特急停車。
	6. 25	寧波市との友好都市盟約 10 周年記念式典が開かれる。	4. 1	乙訓 2 市 1 町の消防を統合し、乙訓消防組合消防本部がスタート。	
	8. 1	長岡京遺跡発掘調査 1000 回記念講演会が開かれる。	7. 1	ファミリーサポートセンター開設。	
1995 (平成 7)				11. 11	「第 10 回長岡京ガラシヤ祭 2001」になるこ踊り登場。
				4. 1	JR 長岡京駅にエレベーター 3 基を設置。完全学校週 5 日制がスタート
				5. 18	市民活動サポートセンターオープン。
				6. 4	地産地消推進協議会を設立。
1996 (平成 8)				7. 18	寧波市との友好都市締結 25 周年記念式典が開かれる。

2002 (平成 14)	10. 1	市役所など完全週休二日制スタート。	2009 (平成 21)	8. 1	「市の香り」が決定。
	9. 1	中山修一記念館オープン。		9. 1	市内の全小中学校にエアコンを設置。
	10. 1	市制施行 30 周年を迎える。		10. 30	健康・体力づくりの取り組みが「体力づくり優秀組織表彰内閣総理大臣賞」を受賞。
	11. 15	阪急長岡天神駅にエレベーター 4 基とエスカレーター 6 基を設置。		4. 1	長岡京市環境都市宣言を行う。
2003 (平成 15)	11. 17	長岡京市水フォーラム開催。	2010 (平成 22)	7. 1	長岡京市景観条例がスタート。
	1. 18	第四代市長小田豊氏就任。		9. 30	京都府立婦人教育会館が閉館。府から市に移譲される。
	1. 27	ノンステップバス運行開始。		11. 7	アーリントンとの姉妹都市締結 25 周年記念式。
	4. 1	長岡京市地域健康福祉計画スタート。		12. 10	第 50 回「まちかどトーク」開催。
	4. 14	地域イントラネットのキオスク端末を 17 ヶ所に設置。		3. 27	天皇・皇后両陛下が市役所を御訪問。
	5. 18	七小校区に総合型地域スポーツクラブ設立。		4. 15	多世代交流ふれあいセンターがオープン。
2004 (平成 16)	8. 29	長岡京市が「幼稚園早期入園特区」の認定を受ける。	2011 (平成 23)	10. 1	長岡京市男女共同参画推進条例がスタート。
	10. 29	寧波市との友好都市盟約 20 周年記念式典が開かれる。		10. 23	第 19 回国勢調査人口 79,844 人。阪急長岡天神駅周辺の交通社会実験を実施。(26 日まで)
	3. 31	「緑の基本計画」を策定。		1. 1	長岡京市犯罪被害者等支援条例を施行。
	6. 20	国登録有形文化財である旧石田家住宅の公開を開始。		1. 26	粟生の河合家住宅が市内 4 ヶ所目の国登録有形文化財になる。
	10. 1	「みどりのサポーター」制度、市職員による「出前ミーティング」がスタート。		5. 9	市の人口が 8 万人を突破。
	11. 13	伊豆長岡町・アーリントン市との姉妹都市締結 20 周年記念式。		11. 12	静岡県伊豆の国市姉妹都市盟約締結 5 周年。災害時の相互応援協定を具体化し連携を強化。
2005 (平成 17)	4. 18・20	公共公益棟 (バンビオ 1 番館)、商業棟 (バンビオ 2 番館) がオープン。	2012 (平成 24)	4. 1	長岡京市議会基本条例を施行。長法寺の田村家住宅が国登録有形文化財になる。
	4. 19	J R 長岡京西口再開発ビル竣工式。		9. 10	京都第二外環状道路 (にそと) の西山トンネル貫通式が行われる。
	6. 2	西山森林整備推進協議会が発足。		9. 30	市制施行 40 周年記念式典を開催。
	6. 25	バンビオまちびらきフェスティバル。		12. 2	NHK のど自慢が長岡京記念文化会館で行われる。
2006 (平成 18)	10. 1	第 18 回国勢調査人口 78,335 人。	2013 (平成 25)	3. 16	建て替えが完了した長岡京消防署のしゅん工式。
	3. 6	乙訓消防組合消防本部が新庁舎 (神足) で業務開始。		3. 29	井ノ内にある石田家住宅が国の登録有形文化財になる。
	10. 2	長岡京はっぴいバスの実証運行を開始。		4. 1	緑の協会、長岡京水資源対策基金が公益財団法人に移行。
	10. 20	向日市と災害時における避難所の相互利用について協定を締結。		21	第二外環状線道路 (にそと) の沓掛 I C ~ 大山崎 J C T ・ I C 間が開通。
	11. 11	静岡県伊豆の国市と姉妹都市盟約を締結。		6. 14	八条ヶ池周辺地区が都市景観部門で国土交通大臣賞を受賞。
	12. 15	長岡京市子どもをすこやかに育むまち宣言をする。		9. 16	台風 18 号で初の特別警報が発表され、本市初の避難勧告を発令。
2007 (平成 19)	3. 2	長岡京市国民保護計画を作成する。	2014 (平成 26)	12. 21	阪急西山天王山駅開業。
	3. 31	長岡京市一般廃棄物処理基本計画を策定する。		2. 14	長四小が地球環境温暖化防止活動の全国大会“低炭素杯 2014”に出場し、最優秀次代賞を受賞。
	4. 1	助役に代えて副市長を、収入役を廃止して会計管理者を設置。		3. 14	友好都市盟約締結 30 周年として、寧波市から友好代表団 6 人が本市を訪れる。
	9. 1	旧石田家住宅が「神足ふれあい町家」としてリニューアルオープン。			
	10. 1	市制施行 35 周年を迎える。			
	11. 30	要保護児童対策地域協議会を設置。			
2008 (平成 20)	1. 29	伊豆の国市と災害時の相互応援協定を締結。			
	3. 26	循環・共生・参加まちづくり表彰で「環境大臣賞」を受賞。			

2014 (平成 26)	4. 27	アーリントン市で開催された姉妹都市盟約 30 周年記念式典に市訪問団が出席。	4. 8	神足小学校・開田保育所複合施設の竣工式。		
	6. 16	市が「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」を受賞。	5. 26	帝産観光バス(株)と災害時のバス輸送の協力に関する協定を締結。		
	7. 6	長岡京遷都 1230 年、長岡京発掘 60 周年を記念した「長岡京 1230 歴史大学」が開校。	9. 20・28	大雨により市内の土砂災害警戒区域に避難準備情報を発令。5 避難所を開設。		
	8. 21	府北部豪雨で浸水被害が発生した福知山市の復旧支援に職員を派遣。	10. 2	はっぴいバス運行 10 周年。		
	9. 1	立命館中高が京都市伏見区から長岡京市に移転・開校。	11. 12	静岡県伊豆の国市姉妹都市盟約締結 10 周年。		
	10. 1	中野家住宅を市に遺贈した故中野靖男氏を名誉市民として顕彰。	2017 (平成 29)	2. 25	備蓄物資や防災機材の集積拠点「長岡京市南部地域防災センター」と調子公民館の複合施設が完成。	
	10. 4	みどりのサポーター制度開始から 10 周年を祝う「みどりで笑顔の集い」を開催。	3. 1	3. 1	寂照院の金剛力士像 2 体が、市指定文化財に指定される。	
	11. 19	老人クラブ連合会創立 50 周年記念式典を開催。	3. 24	3. 24	「かしこ暮らしっく長岡京」を合言葉に、市の魅力を発信する「シティプロモーション」が本格始動。	
	2015 (平成 27)	1. 18	第五代市長中小路健吾氏就任。	4. 28	4. 28	産官学民で作る西山森林整備推進協議会が「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞。
		2. 14	長四小が“低炭素杯 2015”で、気象キャスターネットワーク最優秀地域・学校エコ活動賞」受賞。	7. 30	7. 30	市の「新・観光戦略プラン」キックオフイベント「Bamboola」を開催。
		3. 23	名誉市民である故佐藤真如氏夫人から遺贈された居宅を改修し「あつたかふれあいセンター」開設。	8. 16	8. 16	「上質な郊外の京」を発信。
3. 29		にそと高架下の下海印寺西条公園開園。	9. 16	9. 16	長十小の敷地内で、長岡京期の皇族など上級貴族が暮らした可能性がある、大規模邸宅跡が出土。	
6. 24		市長と市民の第1回「対話のわ」開催。	10. 2	10. 2	市制施行 45 周年記念式典を開催。	
7. 17 18		台風11号の影響により、市内 6 カ所に、避難所を開設。西部地域の 6,400 世帯、17,888 人に土砂災害に対する避難勧告を発令。東部地域の 5,556 世帯、13,408 人に洪水に対する避難準備情報を発令。	2018 (平成 30)	2. 19	2. 19	マイナンバーカードの利用により、各種証明書をコンビニなどで発行できるサービスを開始。
10. 1		第 20 回国勢調査人口 80,090 人。	3. 28	3. 28	(医)千春会、(社)和楽会と災害発生時における収容避難所開設に関する協定を締結。	
12. 11		バンビオ 10 周年記念に市内初のプロジェクトマップを実施。	4. 1	4. 1	乙訓高校が甲子園初出場。	
2016 (平成 28)		1. 14	長岡京市土木協会と災害時のインフラ復旧に関する協定を締結。	6. 2	6. 2	「障がい者基本条例」を施行。
		2. 8	大阪成蹊大学と市が協働で製作し、クラウドファンディングで資金を集めた環境啓発絵本が完成。	18	18	弟国宮遷都 1500 年記念シンポジウムを開催。
		2. 29	全国初となる Bluetooth を利用した認知症による行方不明者の捜索支援事業がスタート。	7. 15	7. 15	大阪府北部地震発生。
	3. 1	乙訓地域に点在する首長墓「乙訓古墳群」11 基が、国史跡の指定を受ける。	8. 28	8. 28	西日本豪雨により避難指示発令。	
	4. 1	第 4 次総合計画がスタート。	9. 4	9. 4	中学校給食が長二中で始まる。	
	4. 3	京都縦貫自動車道高架下に「こがねが丘ホルタル公園」オープン。	9. 12	9. 12	台風 21 号の暴風で各地に被害。	
			12. 1	12. 1	乙訓高校と寧波市効実中学(高校に相当)が姉妹校提携。	
		2019 (平成 31) 令和元	2. 22	2. 22	コミュニティラジオ放送局「FM おとくに」が開局。	
			4. 1	4. 1	中学校給食が長四中で始まる。	
			4. 1	4. 1	男女共同参画センターが開設。	
			5. 10	5. 10	中学校給食が長三中で始まる。	
			5. 13	5. 13	新田保育所が長八小敷地内に移転。	
			9. 25	9. 25	アーリントンとの姉妹都市締結 35 周年記念式。	

2020 (令和 2)	1. 19	明智光秀が主役の大河ドラマ「麒麟がくる」放送開始。	2026 (令和 8)	1. 5	新庁舎 2 期庁舎が供用開始。
	4. 16	新型コロナウイルス感染症が流行し、政府が「緊急事態宣言」を发出。小中学校の臨時休校や各施設の閉鎖が実施される。また、若葉カップや長岡京ガラシヤ祭などのイベントが感染拡大防止のため中止となる。			
	10. 1	第 21 回国勢調査人口 80,608 人。			
2021 (令和 3)	2. 1	家庭ごみの指定ごみ袋制度が開始。			
	5. 17	市民課窓口の各種証明書発行手数料等のキャッシュレス化が開始。			
	6. 1	パートナーシップ宣誓制度が開始。			
	11. 12	静岡県伊豆の国市姉妹都市盟約締結 15 周年。			
2022 (令和 4)	4. 1	2050 年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「2050 年ゼロカーボンシテイ宣言」を表明。			
	6. 1	済生会京都府病院 (現: 京都済生会病院)、乙訓休日応急診療所が阪急西山天王山駅近くに移転。			
	9. 18	NHK のど自慢が長岡京記念文化会館で行われる。			
	10. 1	市制施行 50 周年記念式典を開催。			
2023 (令和 5)	1. 1	「助け合いとつながりのまちづくり条例」施行。			
	2. 6	新庁舎 1 期庁舎が供用開始。			
	7. 5	寧波市で開催された姉妹都市盟約 40 周年記念式典に市訪問団が出席。			
	11. 29	友好都市盟約締結 40 周年として、寧波市から友好代表団 7 人が本市を訪れる。			
2024 (令和 6)	1. 1	能登半島地震発生。被災地の災害対応支援に職員を派遣。			
	5. 8	中山修一記念館の来館者数が 5 万人を突破。			
	6. 3	にじいろ企業登録証授与式を開催。にじいろ企業登録制度は 6 月より開始。			
	7. 25	若葉カップ第 40 回記念大会を開催。			
	11. 2	恵解山古墳公園開園 10 周年記念式典を開催。			
	11. 26	老人福祉センター竹寿苑が移転し、「健幸すぼっとのびのび苑」として新たにオープン。 市内初のインクルーシブ公園として「粟生畑ヶ田公園」がオープン。			
2025 (令和 7)	4. 13	大阪・関西万博が開幕。市内企業の支援を受け、小中学生を対象に入場チケットをプレゼント。			
	9. 1	長岡公園がリニューアルオープン。			
	10. 1	第 22 回国勢調査			
	11. 1	バンビオ開業 20 周年記念式典を開催。			